

## 医療法人葵鐘会 薬事委員会で承認された治療法

当会の薬事委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、診察時に担当医までお申し出いただくか、あるいは下記の問い合わせ先までご連絡ください。

### 記

実施内容	母子免疫ワクチンとしてのトリビック使用
対象者	接種を希望する妊婦（通常妊娠 27 週～36 週）
承認年月日	2024 年 2 月 18 日
対象期間	承認後から永続的に使用
本治療の目的・方法	新生児百日咳の予防を目的として、三種混合（百日せきジフテリア破傷風混合）ワクチンを妊娠後期に接種することが世界的に推奨されています。諸外国では分量を成人向けに調整した成人用三種混合ワクチン（Tdap）が使用されていますが、こちらは日本では認可されていません。一方、小児用の成分比である三種混合ワクチン（トリビック）が、成人も含めた治験を経て全年齢向けに承認されており、百日咳の成分については Tdap と同等であるため、新生児百日咳の予防効果も同等に期待できます。安全性にも優れているため、当院では希望者にトリビックを接種する場合があります。
想定される危険性とその対策	成人への接種が認可されており、アレルギーなど一般的な副作用以外に想定される危険性はありません。万が一、有害事象が発生した場合は、適切に対応します。不活化ワクチンであり、妊婦への接種も問題ないと考えられます。
お問い合わせ先	医療法人葵鐘会 名古屋オフィス（管理部門） 総務課 TEL：052-265-5741

以上